

病いの経験と学校

小児がん経験者の「語り」を通して考える

今回の講座では、重い病いを抱えることで
当事者がどのような課題を抱え、
どのような教育支援を必要とするのか、
小児がん経験者（大学生）の話を聞くことを通して
参加者と共に考える機会としたいと思います。



日時：2017年7月 4日（火曜日）18：15～19:45

受付は 17：45～

会場：2号館 102 教室

話題提供者：小島匠太郎 氏（大学4年生）

中野壮一郎 氏（大学3年生）

対象：学生 教育関係者 保護者

参加費：無料



申込方法：①大学ホームページの専用ページ（イベント情報）から申し込む

②下記の申込先に電話で申し込む（お名前、住所、連絡先）

<問い合わせ先>地域交流研究センター事務局

0554-43-4341(内線 606)対応時間は月～金（9：00～16：00）

地域交流研究センターサテライト

0554-43-1321 対応時間は火～金（9：00～16：30）

話題提供者紹介：お二人は高校時代に入院し、病院内の学校（院内学級）で

学んだ経験を持ちます。現在、闘病経験を通して考えたことについて、同世代の

若者や地域の人たちに発信しながら、共に考えようとしています。